



*Panda Cloud Office Protection*

## **クイック インストール ガイド**

## 1. Index

1.Index.....	2
1.はじめに.....	3
2.Panda Cloud Office Protection インストール.....	3
2.1.管理コンソールへのアクセス.....	3
2.2.セキュリティポリシーの作成.....	4
2.3.プロファイルとグループ.....	6
2.4.インストールプログラムの配布.....	8
2.5.保護のインストール.....	13
3.コンピュータの状態.....	14
4.FAQ.....	16

## 1.はじめに

この文章の目的は Panda Cloud Office Protection のインストール方法について説明をするものです。

## 2. Panda Cloud Office Protection インストール

Panda Cloud Office Protection ライセンスを契約した後、以下の手順に従いインストールをおこなってください。また、Panda Cloud Office Protection インストールに伴い、ワークステーション及びサーバーに他のセキュリティソフトがインストールされている場合には、事前にアンインストールが必要となります。

### 2.1. 管理コンソールへのアクセス

Panda Cloud Office Protection のライセンスを購入すると、管理コンソールに関する URL とログイン情報を電子メールでユーザーに送信されます。

#### 管理コンソール

<https://managedprotection.pandasecurity.com/>

#### ログイン情報

Login email address: [xxxxxxx@pandamanagedprotection.com](mailto:xxxxxxx@pandamanagedprotection.com)  
Password: xxxxxxxx

管理コンソール(<https://managedprotection.pandasecurity.com/>)にアクセスします。  
電子メールで案内されたログイン電子メールとパスワードを入力して「矢印ボタン」をクリックします。 ※ブラウザは Internet Explorer7.0 以降、 Mozilla Firefox3.0 以降、 Google Chrome 4 以降で最適化しております。



図 1. Panda Cloud Office Protection 管理コンソール

## 2.2. セキュリティポリシーの作成

管理者は必要な保護(アンチウイルス保護/ファイアウォール保護)を有効にするプロファイルを新たに作成することができます。

プロファイルを作成しなくても、Panda Security では、コンピュータの保護に最適なアンチウイルス保護とファイアウォール保護を有効にするプロファイルをデフォルトで用意してあります。

ファイアウォール保護には、クライアントがファイアウォールの設定ができるパーソナルファイアウォールと管理コンソールより管理者がファイアウォールの設定を集中的に管理できるマネージドファイアウォールの2種類があります。(詳細はベーシックアドミニストレーションガイドをご参照ください)

また管理者は、コンピュータにインストールする保護機能の表示言語を設定することができます。

Panda Security が推奨するデフォルトのプロファイルを使う場合には、[DEFAULT]プロファイルを選択して、ステップ 2.4 から続けて下さい。

新たにプロファイルを作成するには、メニューの [インストールと設定] をクリックして左メニューにある [プロファイル] を選択してください。次に [新規プロファイルの作成] をクリックしてください。



図 2. プロファイルの作成

[メイン] タグよりプロファイルの名前、インストールする保護(アンチウイルスまたはファイアウォール)を選択してください。選択後、画面下にある [OK] ボタンをクリックします。



## 図 3. プロファイルの編集

## 2.3. プロファイルとグループ

プロファイルを作成すると、次に管理者はそのプロファイルを適用するグループを作成する必要があります。Panda Cloud Office Protection では、複数の コンピュータをグループ化して、グループに所属するコンピュータに同じプロファイルを適用することができます。

グループを作成するには、左メニューにある **[グループ]** を選択してください。  
続いて **[新規グループの作成]** をクリックしてください。

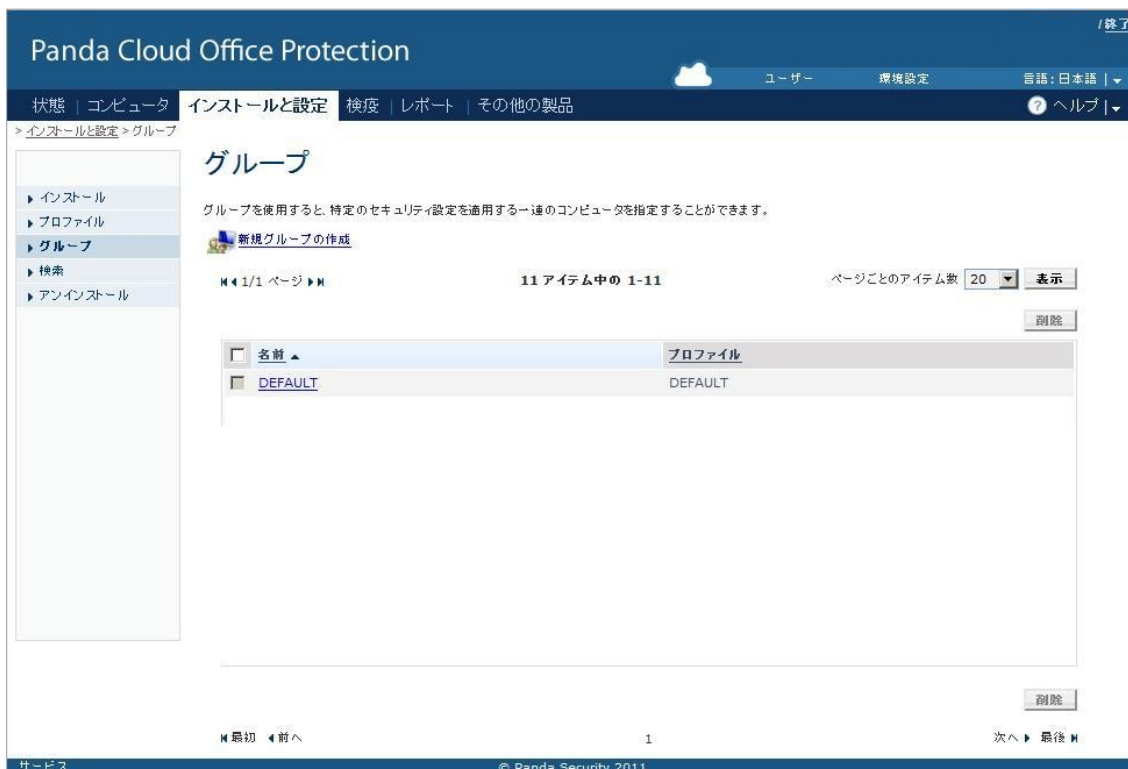


図 4. グループの作成

グループに名前を付けて、プロファイルのリストボックスより割り当てる保護プロファイルを選択します。そして、画面右下にある **[OK]** ボタンをクリックします。

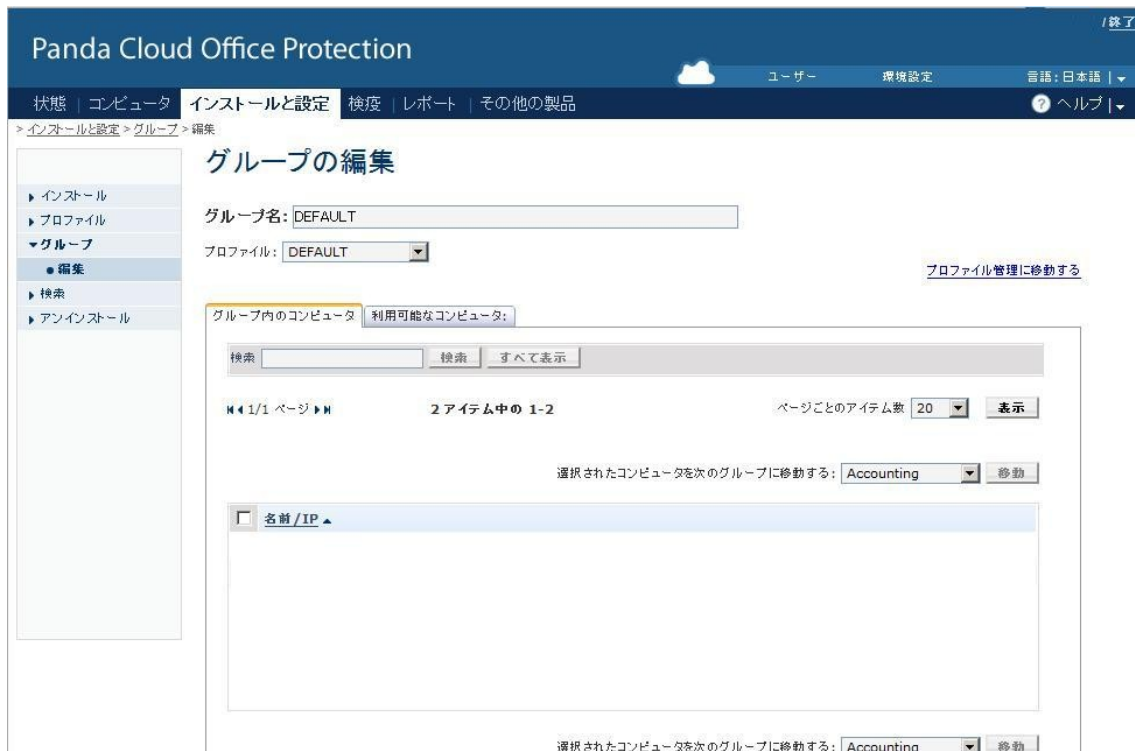


図 5. グループの編集

## 2.4. インストールプログラムの配布

続いてインストールプログラムの配布をおこないます。左メニューにある [インストール] をクリックしてください。



図 6. 保護のインストール

Panda Cloud Office Protection は 3 つの方法から保護をインストールすることができます。まずは、保護のインストールをおこないたいグループ (先ほど作成したグループ) をリストボックスより選択します。

## 1. インストールプログラムから保護をインストールする。

管理コンソールよりインストールプログラム ( WaAgent.msi ) のダウンロードをおこない、保護をインストールしたいコンピュータ上でインストールプログラムを実行することによりインストールウィザードが実行され保護をインストールすることができます。

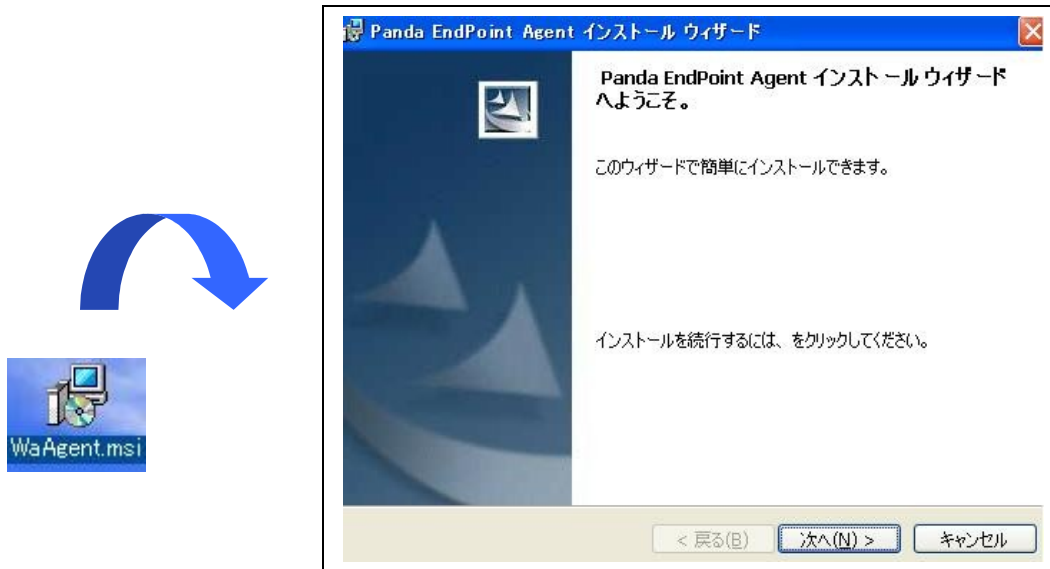


図 7. インストール ウィザード画面

またダウンロードしたインストールプログラムを他社製品の ActiveDirectory、SMS や Tivoli などの配布システムを通してパッケージを配布することもできます。

この方法を選択する場合には、[インストールプログラムの使用] をクリックして、[インストールプログラムのダウンロード] をクリックしてください。

**インストール モード**  
 コンピュータご保護をインストールするには、配布ツールまたはインストール プログラムを使用します。

**インストール プログラム**  
 インストールプログラムを使って、手動または手元のツールにより、ネットワーク コンピュータご保護をインストールします。

▼ **インストール プログラムの使用**

- インストール プログラムをダウンロードして、保護するそれぞれのコンピュータで実行することができます。
- [インストール プログラムのダウンロード](#)
- 場合によっては、インストール プログラムにアクセスするためのリンクを電子メールでネットワーク ユーザーに送って、それぞれのワークステーションで実行できるようにすることもできます。
  - 直接リンク:  
<https://betamanagedprotection.pandasecurity.com/Console/v2/Customers/Administration/Install/Installer/GetAgent.aspx?CUST={81036142}&GROUP=DEFAULT>
  - 電子メールで送信: [電子メールで送信](#)

**インストール プログラムを配布するためのツール**  
 配布ツールは、ネットワークに接続したコンピュータへの保護のインストールを集中的に行うために使用できます。

[配布ツールのダウンロード](#)

図 8. インストールプログラムのダウンロード

## 2. インストールプログラムのある URL を電子メールで通知する。

インストールプログラムにアクセスするための URL 情報をメールで通知することにより、エンドユーザは直接 URL にアクセスするだけでインストールプログラムを実行することができます。

この方法を選択する場合には、[インストールプログラムの使用] をクリックして、[直接リンク] 配下の URL をコピーして掲示板などに貼り付けをしてください。また、[電子メールで送信] をクリックすると、自動的に URL を含んだ電子メールを作成します。



図 9. 生成された URL リンク

## 3. 配布ツールを使い遠隔で保護をインストールする。

管理者のコンピュータに配布ツールのダウンロードおよびインストールをおこないます。インストールされた配布ツールを使って企業ネットワーク内のコンピュータに遠隔で保護を直接インストールすることができます。

この方法を選択する場合には、[配布ツールのダウンロード] をクリックして、プログラムをダウンロードします。



図 10. 配布ツールのダウンロード

ダウンロードした配布ツール(WaDistributionTool.msi)を保存先のディレクトリで実行すると配布ツールのインストールが開始されます。

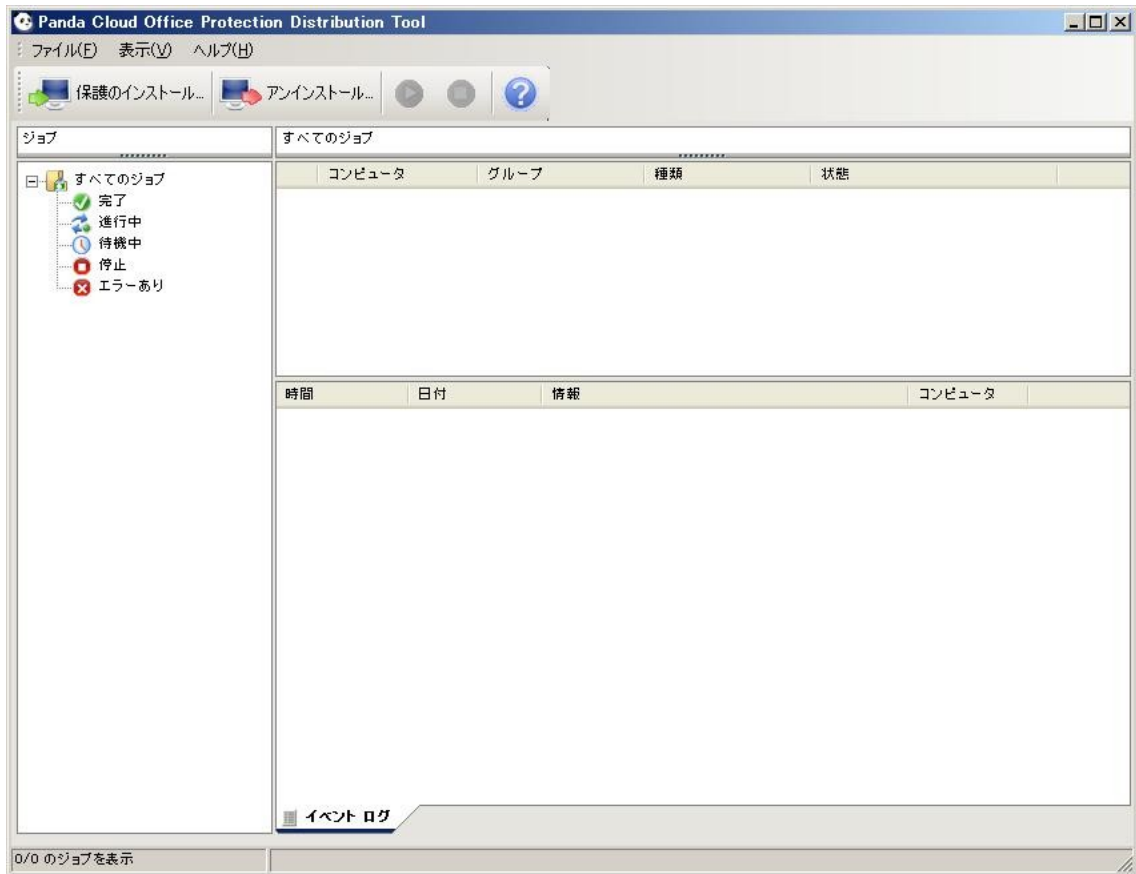


図 11. 配布ツール

配布ツールを起動後に [保護のインストール] ボタンをクリックすると、保護のインストール画面が開きます。まずは手順1にてインストールに使用するグループ名を指定します。

続いて画面左にあるセレクトモードよりインストールプログラムを配布したいコンピュータを[ドメイン]、[IP アドレスまたはコンピュータ名]から選択してください。セレクトモードを選択すると画面右の手順2の画面がそれぞれ変化します。

そして手順3ではインストールプログラムを指定したコンピュータに配布するための管理者権限を持つログイン名とパスワードを入力します。準備ができたら画面右下の[インストール] ボタンをクリックします。

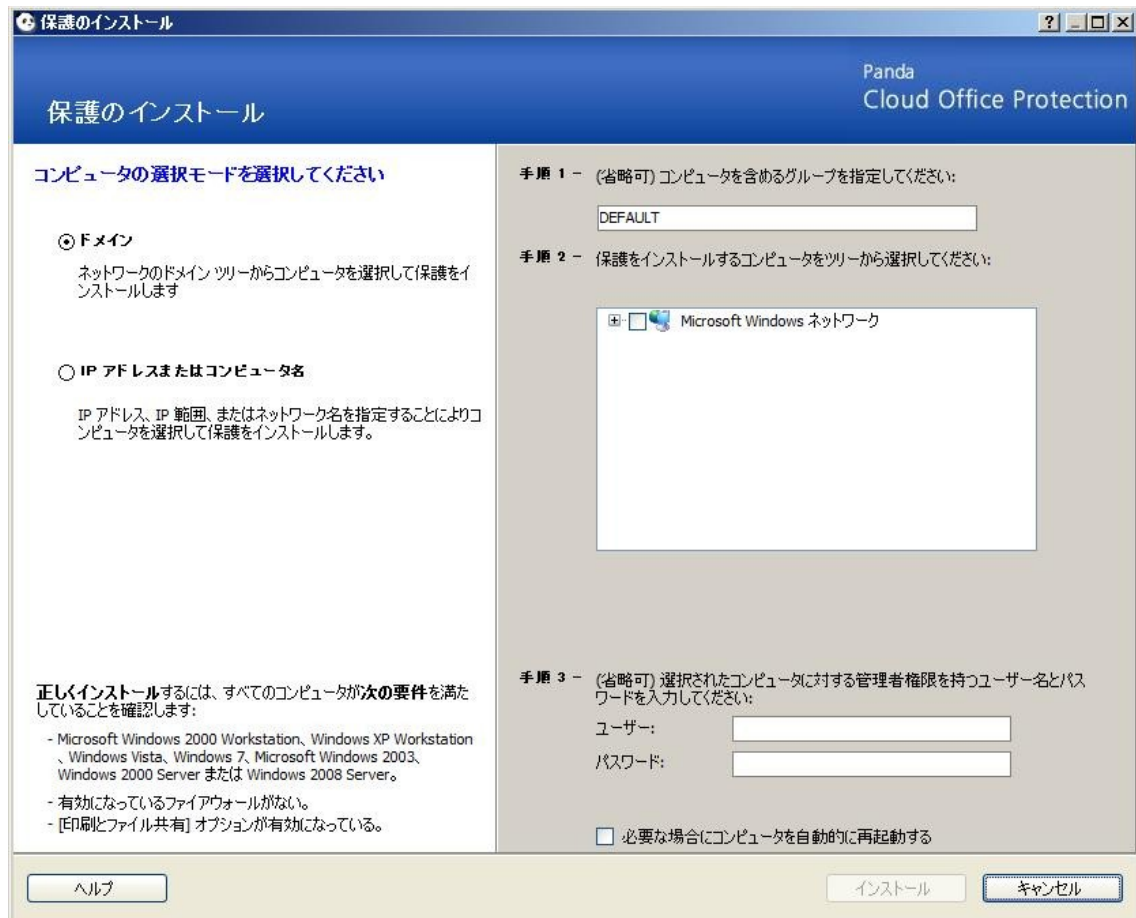


図 12. 配布ツール 保護インストール設定

## 2.5. 保護のインストール

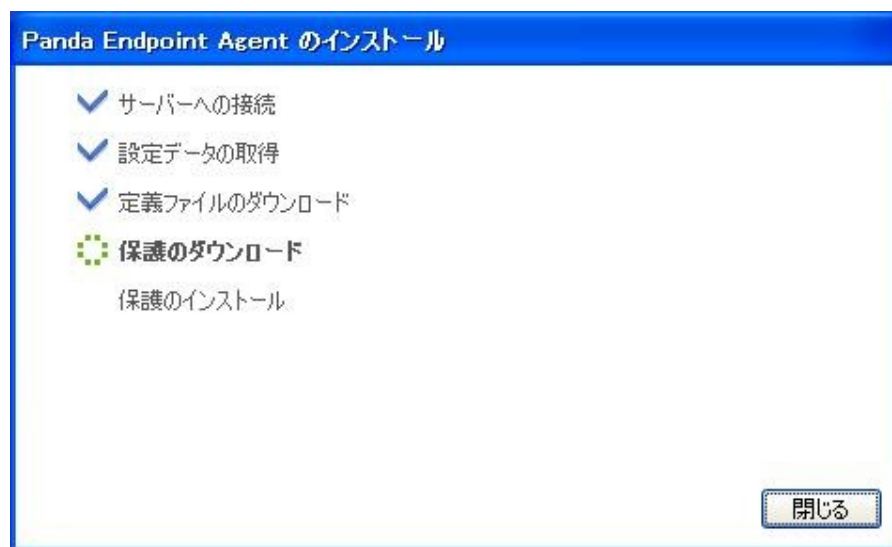
インストールプログラムが実行されると最初に Panda EndPoint Agent がインストールされます。このエージェントはコンピュータに他のアンチウイルス製品がインストールされていないか検出し自動的にアンインストールをおこないます。

※アンインストールできるセキュリティ製品の最新リストについては下記 URL をご参照ください。

### 【Automatically uninstall list】

<http://www.pandasecurity.com/enterprise/support/card?id=50021&idldioma=2>

インストールが開始されるとタスクバーに Panda Security アイコンが表示されます。それをクリックするとインストールの進捗状況を確認することができます。



それから Panda Cloud Office Protection 保護のインストールを開始します。インストールが完了したらコンピュータを再起動して下さい。



再起動後、タスクバーに Panda Security アイコンが表示されるとインストールは完了です。



### 3. コンピュータの状態

管理コンソール メニューの [コンピュータ] をクリックすると、コンピュータの保護の状態を確認することができます。保護の状態はアイコンで表示され Panda Cloud Office Protection のインストールプログラムを実行されているコンピュータにはインストール中の青いアイコンが表示されます。

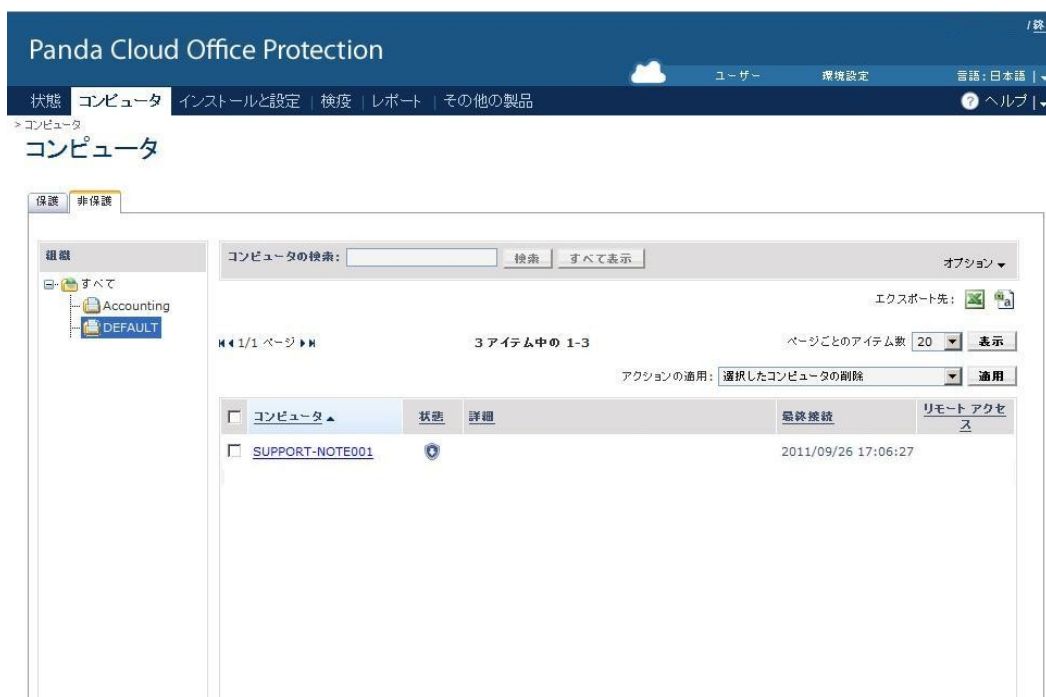


図 13. コンピュータの状態

コンピュータに保護がインストールされると、保護のインストール済を示す緑色のアイコンが表示されます。

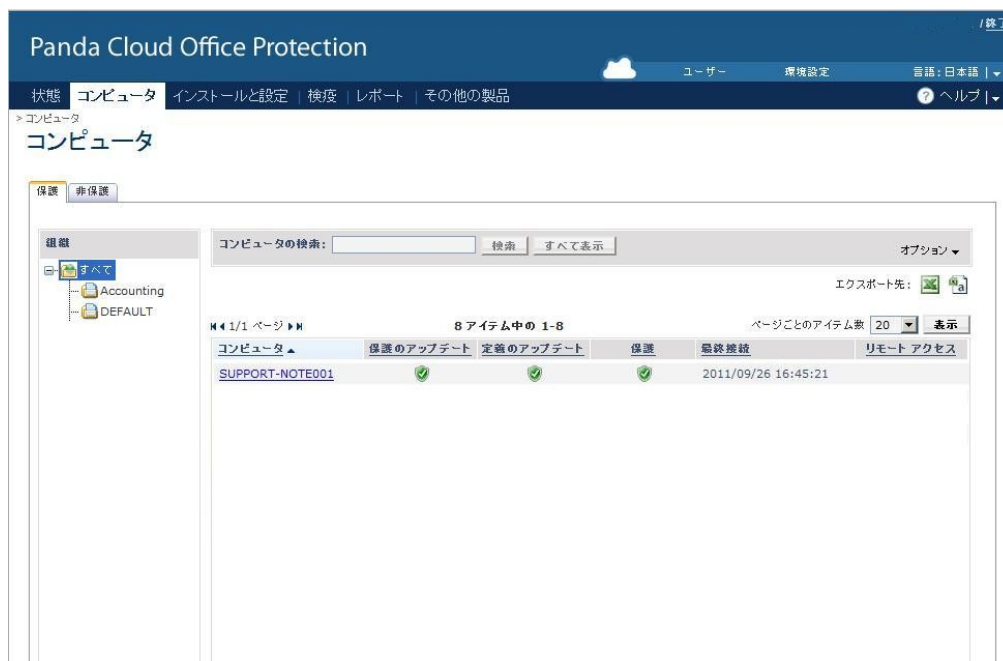


図 14. 保護のインストール状況

更にコンピュータの詳細を見たい場合には、コンピュータ名をクリックしてください。

The screenshot shows the 'Panda Cloud Office Protection' web interface. The main heading is '保護されているコンピュータの詳細' (Details of protected computers). Below this, a list of system details is provided for a computer named 'SUPPORT-NOTE001'. The details include IP, domain (WORKGROUP), installation date, protection version (5.50.00.0000), agent version (5.50.00.0001), last scan date (2009/12/29 20:06:06), last connection date (2011/09/26 17:08:11), and operating system (Windows XP Professional Service Pack 3). A 'コメント' (Comment) field is also present with a '保存' (Save) button.

Below the details, a '保護' (Protection) section shows the status of various security features:

状態:	有効
ファイル保護	● 有効
メール保護	● 有効
インスタント メッセージャー保護	● 有効
インターネット ブラウザ保護	● 有効
ファイアウォール保護	● インストールされていません

At the bottom, there is a 'リモート アクセス' (Remote Access) section with icons for LogMeIn, TeamViewer, and VNC.

図 15. コンピュータの詳細

保護とアップデート状態のアイコンは以下の通りです。

The legend defines the icons used for update and protection status:

アップデート:	保護:
更新済みです。	正常です。
再起動の待機中です。	無効です。
古くなっています。	エラーあり。
インストールされていません。	
更新済みです(最近72時間以内にサーバーへの接続はありません)。	

図 16. アイコン ステータス

## 4. FAQ

エラー内容	考えられる原因と対処方法
<p>インストールが進まない Error 5000 が発生する</p>	<p><b>【原因】</b> インストールプログラム ( WAAgent.msi ) が壊れているまたは情報が古い。 もしくはクラウド上の管理サーバーもしくはネットワーク経路上に問題がありサーバーにアクセスできない可能性があります。</p> <p><b>【対処方法】</b> 現在インストールされている <b>【Panda Endpoint Agent】</b> プログラムをアンインストールをします。 WEB コンソールより最新のインストールプログラムをダウンロードしてインストールをやり直してください。</p> <p>それでも改善されない場合は使用している通信ポート及び URL がファイアウォールなどでブロックされていないことを確認してください。 ※通信ポート、URL に関する情報は管理コンソールにある「ヘルプ」より <b>【必要条件】</b> を参照して下さい。</p>
<p>Error 2093 が発生する</p>	<p><b>【原因】</b> 既にコンピュータには他のセキュリティソフトが存在しておりセキュリティソフトの競合によりエラーが発生しています。</p> <p><b>【対処方法】</b> 他のセキュリティソフトのアンインストールをおこなってください。 必要であればセキュリティソフト会社に問い合わせをしてインストールツールを入手してクリーンアンインストールをおこなってください。</p>
<p>Error 1290 が発生する</p>	<p><b>【原因】</b> お持ちのライセンスの有効期限が切れている、またはライセンス数が不足している、PC が既にブラックリストに登録されインストールが拒否されている可能性があります。</p> <p><b>【対処方法】</b> WEB コンソールのライセンス情報より有効期限、ライセンス数を確認してください。 または <b>【環境設定】</b> よりコンピュータのブラックリストに PC が登録されていないか確認してください。</p>
<p>アンインストールができない</p>	<p>Windows コントロールパネルの[プログラムの追加と削除]より下記プログラムを順番にアンインストールして下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- Panda Endpoint Agent</li> <li>- Panda Endpoint Protection</li> </ul> <p>※先に Agent を削除してから Protection を削除して下さい。</p> <p>上記方法にて正常にアンインストールできない場合には、専用のアンインストールツールがございます。 ツールに関しては販売代理店もしくは PANDA テクニカルサポートまでお問い合わせ下さい。</p>